

# 愛知県医師会が医学部4年生へ 「学校保健」を教授する目的

1

○吉田 貴<sup>1)</sup>、稲坂 博<sup>1)</sup>、山崎嘉久<sup>2)</sup>、長嶋正實<sup>2)</sup>、  
佐藤祐造<sup>3)</sup>、柵木充明<sup>1)</sup>

1) 愛知県医師会、2) あいち小児保健医療総合セン  
ター、3) 愛知学院大学

# 学校医の職務

- 学校保健安全法およびその施行規則
  - 学校保健計画及び学校安全計画
  - 学校環境衛生
  - 健康相談
  - 保健指導
  - 健康診断
  - 疾病の予防
  - 感染症(食中毒)の予防
  - 就学時の健康診断
  - 職員の健康診断
  - 専門的指導

# 岡崎医報第325号(平成24年9月15日発行) 「学校保健に関するアンケート調査結果について」(1)

## ○ 学校医に対するアンケート

- 学校保健安全法では各学校で「学校保健委員会」を開催することになっているのをご存知ですか
  - 知っている 65%
  - 知らない 33%
- 学校保健委員会への出席状況について
  - 毎回出席 38%
  - 必要に応じて 11%
  - ほとんど出席しない 44%

# 岡崎医報第325号(平成24年9月15日発行) 「学校保健に関するアンケート調査結果について」(2)

## ○ 養護教諭に対するアンケート

- 学校保健委員会について校医と相談しますか
  - 必要に応じて相談する 44%
  - しない 56%
- 学校保健に関する年間計画立案に際し校医と相談しますか
  - する 17%
  - 特にしない 78%

# 「学校保健」に関する情報の学校医への伝達

- ・文部科学省→県教育委員会→県医師会(学校保健部会)／市町村教育委員会→市町村医師会(学校保健委員会) →会員学校医
  
- 日本医師会→愛知県医師会(学校保健部会)→愛医通信(インターネット)、愛知医報(月2回発行会報)、県下医師会長等協議会(月1回開催) →会員学校医
  
- 講演会・講習会
  - 日本医師会
    - 学校医講習会、母子保健講習会
  - 愛知県医師会
  - 学術講演会
    - 小児CKD対策講習会
    - 学校保健健診懇談会
    - 学校保健シンポジウム
  - 地区医師会開催の講演会・講習会

# 「学校医」の資質向上における問題点

- 将来学校医の役割を担う医師・医学生に対する学校保健教育の問題
  - 医学部教育 …… 大学のカリキュラム
  - 卒後教育(研修医)…… 研修プログラム？
  - 勤務医 …… ???
  - 開業医 …… 医師会
- 現在学校医活動に従事している情報伝達の問題
  - 教育委員会からの情報
  - 日本医師会からの情報
  - 講演会・講習会
  - 日医生涯教育

# 藤田保健衛生大学医学部4年生に対する「学校保健」講義開始の経緯(1)

- 日医学校保健委員会(平成23年09月22日)の議論
  - 医学部学生への学校保健教育の積極的な教育に関して有用性・必要性が論じられた。
- 日本医師会学校保健委員会答申 平成24年3月
  - VI 医師の養成課程で修得すべき学校保健
    - 1 医学教育における学校保健の学習機会の現状
    - 2 医学教育における学校保健の学習機会のあり方
    - 3 卒後教育における学校保健の研修のあり方
- 愛知県医師会はすでに藤田保健衛生大学で医学部4年生に対し「地域保健・地域医療と医師の役割」「医療計画プライマリヘルスケア」「健康増進とヘルスプロモーション」「急医療体制・災害時の医療に関する地域の取り組み」を講義している。
- 愛知県医師会学校保健部会幹事会(平成23年11月08日)の協議
  - 日医学校保健委員会の報告をうけ次年度の「保健衛生大学医学部4年生への講義」内容の変更を協議・了承された。

# 藤田保健衛生大学医学部4年生に対する「学校保健」講義開始の経緯(2)

- 藤田保健衛生大学への資料提供
  - 愛知県医師会学校保健部会の構成と活動(後述)
- 県医師会とカリキュラム担当教授と打ち合わせ(平成23年12月22日)
  - 講義担当時間及び担当(4名から6名へ増員)
  - 担当者の人選(学校保健部会から)
  - シラバスの作成
- 平成24年度講義主内容決定(平成24年03月30日)



# 愛知県医師会学校保健部会：構成と活動

- 幹事会
  - 地区医師会、医会、学識経験者
- 学校健診委員会
  - 専門医(循環器、腎臓、代謝内分泌、疫学)、地区医師会学校健診担当者、学識経験者
- 学校保健健診協議会
  - 健診実務者(検査センター等)、専門医、学識経験者
- 学校保健活動
  - 学校保健シンポジウム
  - 学校保健健診懇談会
  - 心電図、尿検査の精度管理
  - 子どもたちに対する救急蘇生講習会
  - 学会参加(日本学校保健学会、東海学校保健学会etc.)

# 平成24年度 講義の主題と内容(1)

- 1 ・ 地域保健・地域医療と医師の役割
  - 担当: 柵木 充明
    - 愛知県医師会長
  - 医療を取り巻く様々な問題
  - 地域医療を担う医師の心構え
  
- 2 ・ 学校健診・検診の役割
  - 担当: 長嶋 正實
    - 日本若年者心疾患・生活習慣病対策協議会副会長、あいち小児保健医療総合センター名誉センター長、日本医師会学校保健委員会委員
  - 小児循環器疾患、学校生活管理指導表の詳説

## 平成24年度 講義の主題と内容(2)

- 3 ・ 学校保健学会からの視点での学校保健
  - 担当:佐藤祐造
    - 日本学校保健学会理事長、愛知学院大学客員教授
  - 糖尿病、小児メタボリックシンドローム
  
- 4 ・ 地域における医療の分担、小児医療センターの立場から
  - 担当:山崎嘉久
    - あいち小児保健医療総合センター総合診療部長兼保健センター保健室長
  - いじめ、虐待、発達障がい
  - 発展途上国と日本の学校保健の比較

## 平成24年度 講義の主題と内容(3)

- 5 ・ 行政医療の視点からの学校保健総論
  - 担当:吉田 貴
    - 愛知県医師会理事:学校保健担当;日本医師会学校保健委員会委員
  - 学校保健安全法と学校医の職務
  - 愛知県の学校保健活動
  
- 6 ・ 行政医療の視点からの学校保健各論:救急医療と学校安全の関連について
  - 担当:稲坂 博
    - 愛知県医師会理事:学校保健副担当;日本医師会救急災害医療対策委員会副委員長
  - 地域(学校・学会をふくめて)に参加することで学校保健に対する考え方の変化・向上を図る
  - 児童生徒が仲間に行う心肺蘇生の意義

# 結語

- 愛知県医師会は藤田保健衛生大学医学部4年生に対し「学校保健」の講義を企画・実施したのでその経緯と概要を報告した。
- 講義内容の**検証**:
  - すべての講義をビデオに記録し、担当者がすべて視聴したうえで討議する。
  - 学生・教官の意見を求める。
- 今後の**課題**:
  - 医学教育における適切な教科書がない。
  - 医学生は法令・予防医学・健康管理等については関心が低い。
- 取るべき**対策**:
  - 講義内容の整理・改善
  - 適切な教科書の編纂
  - 「教育実習」的な体験
- **目標**
  - 「学校保健」カリキュラムの確立
  - 「地域医療に貢献できる医師」の養成
  - 「健康人」の概念生成に繋がる教育